

平成25年2月21日

## 第43回公開講演会 『広島のカキ類～30年見つめつづけて』開催のお知らせ

広島大学総合博物館では、第43回公開講演会を、下記のとおり開催しますのでお知らせします。

多様で美しい貝殻をもつ『カキ類』は、私達にとって大変身近な生物の一つです。今回は、この『カキ類』について、ギャラリートーク形式でご紹介します。

会場では、広島を中心に瀬戸内海で採集した貴重なカキ類標本を展示し、実物を前に講師がお話します。カキ類がどんな姿で、どのように生きているのか？講師が30年間の調査研究、教育活動を通して見つめてきたカキ類の魅力を、豊富なフィールドワーク体験談も交えながらお話します。

### 記

- 日 時 平成24年3月13日（水）13時30分～14時30分
- 講 師 鳥越 兼治（教育学研究科 教授）
- 場 所 広島大学総合博物館（東広島キャンパス教育学研究科南側）
- 対 象 どなたでも
- その他 申し込み不要、入場無料

### 【お問い合わせ先】

739-8524 東広島市鏡山1-1-1  
広島大学総合博物館  
電話：082-424-4212 FAX：082-424-4263  
メール：museum@hiroshima-u.ac.jp



# 広島の貝類 ~30年見つめつづけて

その貝殻が多様で美しい『貝類』は、私達にとって大変身近な生物の一つです。今回は、この『貝類』について、ギャラリートーク形式でご紹介します。

会場では、広島を中心に瀬戸内海で採集した貴重な標本を展示し、実物を前に講師がお話します。貝類がどんな姿で、どのように生きているのか？ 講師が30年間の調査研究、教育活動を通して見つめてきた貝類の魅力を、豊富なフィールドワーク体験談も交えながらお話します。

**【日時】 2013年3月13日(水)**  
13:30~14:30

【講師】 <sup>とりこえ</sup>鳥越 <sup>けんじ</sup>兼治  
(教育学研究科 教授)



【会場】 総合博物館 本館  
(東広島キャンパス 教育学研究科南側)

※貝類の標本展示を前にギャラリートークを行います。

**申込不要・入場無料**

どなたでも聴講できます。お気軽にご参加下さい。

